



平成22年11月11日

各位

上場会社名 TOWA株式会社
 代表者 代表取締役社長 西村 永和
 (コード番号 6315)
 問合せ先責任者 執行役員 管理本部長 岸本 昌利
 (TEL 075-692-0251)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成22年8月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成23年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,000	2,900	2,850	2,800	111.94
今回発表予想(B)	22,500	3,600	3,500	3,400	135.93
増減額(B-A)	500	700	650	600	
増減率(%)	2.3	24.1	22.8	21.4	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	14,274	△338	△345	△330	△13.19

平成23年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	21,300	2,600	2,550	2,500	99.95
今回発表予想(B)	21,500	2,800	2,700	2,700	107.94
増減額(B-A)	200	200	150	200	
増減率(%)	0.9	7.7	5.9	8.0	
(ご参考)前期実績 (平成22年3月期)	13,481	△572	△451	△371	△14.87

修正の理由

平成23年3月期第2四半期連結累計期間における半導体市場が極めて好調に推移したことから、平成22年10月28日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおり、第2四半期累計期間の業績予想を(上方)修正いたしました。一方、下期の半導体市場は、一部の半導体メーカーに在庫調整の動きが見られることや、国内の輸出企業にとって不利な為替相場が当面続くものと予想され、想定を上回る水準で推移した上期の状態が継続することは難しい状況と思われます。しかしながら、世界市場においては携帯電話や3Dテレビ、タブレット端末等の電子機器に対する需要は依然と強く、半導体市場を引き続き牽引することが想定されます。また、照明用として本格的に採用されはじめたLED市場は、引き続き順調に市場規模を拡大するものと考えられます。したがって、当社は、下期においても半導体市場では調整の域を超えるような極端な在庫調整や、大幅な市況悪化が起こることは想定し難く、下期の業績はほぼ計画通りに推移するものと考えております。以上のことから、上期の業績が想定を上回った範囲で通期の業績予想を上記のとおり(上方)修正することといたしました。

以上